



校報 あずまね

<https://shiwa3.chu.jp>

時間啄啖

文責 佐藤 智一

3 学年高等学校説明会を開催しました



早いもので、令和5年度の県立高校入学者選抜一般入試まで、あと 184 日、約半年になりました。私も年度末には定年退職を迎えるので、その先の生業のための新たな学びに挑戦しようかなと考え始めているので、3年生と共に選択の 때가 徐々に迫っていく時を過ごしていくことになります。だからこの先の進路選択について3年生に話すことは、そのまま自身に言い聞かせるような中身になっています。今日の説明が冒頭の挨拶では、大切にしたいことを3つ挙げました。

- ① 自分が学びたいことが学べる (学ぶ喜びや楽しさがある)
- ② 学ぶ内容が充実している (学びを通して成長できる)
- ③ 無理なく学べる (学費や時間、場所が妥当である)

私もそんなことを考えながら、今後の選択のためのリサーチをし始めたところです。そうして集めた情報をもとに進路希望を定めていく際には、以下の様なことが大切になると思います。

- ◇ さまざまな可能性の中から自分にとっての最適解を探すこと。それは今後の進学や就職、転職等にも通じることです。
- ◇ 家族や先生によく相談すること。自分には見えていないことがないか、複数の大人の目から見てもらうと、視野が広がります。
- ◇ 自分が決心し、家族の応援を得たならば、夢が叶うまで努力を続けること。受験期の頑張りを、やれば出来るという自信につなげてほしいと思います。

毎年秋になると、中学の担任の先生が繰り返し言っていた言葉、「光陰矢のごとし」が思い出されます。目標が定めれば、時間はいくらあっても足りないかもしれません。この秋から冬、そして春を迎えるまでの時間を、家族の応援とともに大事に過ごしてほしいと思います。